

# 統計 豆 辞 典

「県民経済計算」について

県民経済計算は、県内の各産業の経済活動によって1年間（4～3月の会計年度）に生み出された価値（付加価値）を、生産・分配・支出の3つの面からマクロ的に捉えて推計しようとするものです。

生産とは、農業、製造業、商業などの各産業が財貨・サービスを生産することであり、分配とは、生産活動によって新たに生み出された付加価値を労働者には賃金、企業には利潤などの形で分配することであり、支出とは、分配された価値（県民所得）が消費や投資などの形で支出されることです。

県民経済計算は、県内経済の規模や循環、構造を総合的、体系的、計量的に明らかにすることを目的としており、全国47都道府県が個別に推計作業を行って結果を公表しています。また内閣府（経済社会総合研究所）でも、都道府県ごとの結果をとりまとめ、一覧表や時系列表を公表しています。

これによって、県内経済の規模や構造、経済成長率などが明らかにされるだけでなく、他の都道府県との比較も可能となり、経済の地域的分析や地域の諸施策に利用されています。